

研究情報詳細

【氏名】

柴田 悦己 (しばた えつみ)

SHIBATA Etsumi

【所属(職位)】

造形学部建築学科 (教授)

【取得学位】

文学士

【略歴】

- 1986年3月 筑波大学第二学群比較文化学類卒業(二第2673号)
- 1986年4月 愛知県立豊田北高等学校 教諭 (至 1993年3月)
- 1993年4月 愛知県立刈谷高等学校 教諭 (至 2003年3月)
- 2003年4月 愛知県教育委員会学習教育部高等学校教育課 指導主事 (至 2007年3月)
- 2007年4月 愛知県教育委員会学習教育部高等学校教育課 主査 (至 2010年3月)
- 2010年4月 愛知県教育委員会学習教育部高等学校教育課 課長補佐 (至 2011年3月)
- 2011年4月 愛知県教育委員会学習教育部高等学校教育課 主幹 (至 2012年3月)
- 2012年4月 愛知県立岡崎東高等学校長 (至 2016年3月)
- 2016年4月 愛知県教育委員会学習教育部高等学校教育課長 (至 2018年3月)
- 2018年4月 愛知県教育委員会学習教育部長 (至 2019年3月)
- 2019年4月 愛知県立岡崎高等学校長 (至 2024年3月)
- 2024年4月 愛知産業大学造形学部建築学科 教授 (現在に至る)

【主な担当科目】

文章表現法、倫理学、現代文化論

【主な研究分野】

言語学、日本文学、国語教育法、学校経営学、教師論

【所属学会等】

日本教育学会、日本教育会

【主な研究テーマ】

- 要約と添削を活動の主眼とした効果的な文章表現力向上プログラムの構築。
- 名作の読解を柱とする倫理学指導法の開発。

【主な研究・発表等業績】

- 教科指導(国語)に関する啓発資料「関心と意欲を引き出す表現指導の試み —卒業生の残した書簡集を教材にして—」(愛知県教育委員会 2002.10)
- 教科教育(国語)に関する提言「生涯学習を見据えた国語力の育成 —本県の県立高等学校の取組を例として—」(『月刊国語教育』東京法令出版 2006.12)
- 進学指導部会における研究「高等学校における進学指導の現状と課題 —コミュニケーション能力の向上の観点から—」(愛知県公立高等学校長会研究集録 2012)
- 校長研修、教頭研修等、各種教員研修における講師(愛知県教育委員会及び愛知県公立高等学校長会主催、2012~2024)

【社会的活動】

- 常用漢字表改定に伴う学校教育上の対応に関する専門家会議委員(文部科学省主催、2002)
- 愛知県公立高等学校長会 会長(2020.4~2022.3)、愛知県公立高等学校長会 顧問(2022.4~2024.3)

【その他の活動】